

## 1 現計画の概要

## (1) 目的

「かなざわ子育て夢プラン 2020」は、未来を担う子どもの健やかな育ちと子育て家庭を支える施策を積極的に展開し、市民一人ひとりが未来の金沢を創る子どもたちのために役割を持ち、子どもを安心して産み育てられる環境づくりを推進するための基本指針として策定。子どもを持ちたい希望が叶えられ、誰もが子育ての喜びを共有できる社会を目指している。

## (2) 位置づけ

「次世代育成支援対策推進法」第8条に定める市町村行動計画で、本市の母子保健計画を兼ねるとともに、「子ども・子育て支援法」第61条に定める市町村子ども・子育て支援事業計画と一体的な計画として位置づけている。

## (3) 計画期間

令和2年度から令和6年度までの5年間

## (4) 策定体制

子ども・子育てに関連する各分野の専門家、公募委員等で構成する「金沢市子ども・子育て審議会」の専門部会及びワーキングチームの設置（各ワーキングには臨時委員を委嘱）。子育てに関するニーズを把握するために、アンケート調査を実施。広く市民の意見を伺うため、骨子案に対するパブリックコメントを実施。

## (参考) 平成30年度アンケート調査の概要

## (1) 調査期間

平成30年12月18日 ～ 平成31年1月15日

## (2) 調査件数及び回収数

対象	調査件数	回収数	回収率
就学前児童の保護者	6,000件	2,565件	42.8%
小学生の保護者	4,000件	1,566件	39.2%
未婚又は既婚で子どものいない18歳以上45歳以下の市民	2,000件	290件	14.5%
55歳以上75歳以下の市民	1,000件	435件	43.5%
合計	13,000件	4,856件	37.4%

## (3) 調査内容

- ・就学前児童の保護者  
保護者の就労状況、土日等における保育所等の利用希望、病児・病後児の施設の利用希望、宿泊を伴う一時預かりの対処方法、放課後児童クラブの利用希望、ワークライフバランス、少子化対策など
- ・小学生の保護者  
保護者の就労状況、放課後児童クラブの利用希望、病気・病後児の施設の利用希望、宿泊を伴う一時預かりの対処方法、ファミリーサポートセンターの利用・頻度、ワークライフバランス、少子化対策など
- ・未婚又は既婚で子どものいない18歳以上45歳未満の市民  
結婚相手を見つけるための行動、結婚しようと思わない理由、将来子どもを持ちたいと思うか、ワークライフバランス、少子化対策など
- ・55歳以上75歳未満の市民  
地域活動の参加について、孫との関わりについて、少子化対策など

## 次期「かなざわ子育て夢プラン」策定方針について

### 2 次期計画の策定体制

#### (1) ワーキングチームの設置 (各ワーキングには臨時委員数名を委嘱予定)

##### ①次期かなざわ子育て夢プラン策定ワーキングチーム

次期かなざわ子育て夢プラン（金沢市少子化対策推進行動計画）の検討

##### ②次期金沢市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキングチーム

金沢市子ども・子育て支援事業計画及び教育・保育施設に関する課題検討

##### ③学生ワーキングチーム

##### ①の下部組織として、学生のためのワーキングチームを設置。

若者の意見聴取を行う。聴取した意見は①にて検討を行う。

##### 【ワーキングでの主な検討事項】

- アンケート調査項目の検討、結果の分析
- 子育て支援・少子化対策にかかる市の施策についての検討
- 幼児教育・保育などの必要量の見込みと確保の内容・量の検討

#### (2) アンケート調査の実施

幼児教育・保育、放課後児童クラブ、一時預かり事業など子育て支援サービスの必要量の見込みと確保の内容・量のほか、子育て家庭の状況などについて調査する。

アンケート調査対象に若者（高校生及び大学生）を追加（2,000人）

若者の回答率向上及び集計作業等の軽減を図るため web による

アンケートを実施。

#### (3) パブリックコメントの実施

前回と同様、広く市民の意見を伺うため、骨子案に対する

パブリックコメントを実施。

### 3 今後のスケジュール（案）

	審議会 (全体会)	子ども・子育て 専門部会	夢プランWT	事業計画WT	学生WT	関連事項	
5 年 度	4月						
	5月						
	6月	●策定方針の審議 ●WTの設置					
	7月		○保育所利用調整等報告 ○WTの人選決定				
	8月			◆作業方針等整理 ◇作業方針等整理 ◇アンケート項目検討	△作業方針等整理		
	9月			◆アンケート項目検討	△アンケート項目検討		
	10月					↑ アンケート内容作成	
	11月		○WWT結果報告 アンケート内容審議 ○保育の確保策検討		◇人口減少時代における保育所等での子育て施策の検討	△代表者の専門部会参加	
	12月		○保育所等の定員設定等				↑ アンケート実施
	1月						
	2月				◇保育の確保方法及び施策の検討		↑ アンケート結果集計・分析
	6 年 度	3月					
4月							
5月		●進捗状況報告等	○保育所利用調整、結果等の報告				
6月				◆アンケート結果分析 ◆基本目標等検討	△アンケート結果分析 △基本目標等検討		
7月							
8月				◆施策の検討		△施策の検討	
9月					◇計画素案の検討		↑ 関係団体等のヒアリング
10月				◆方向性、体系案の検討 ◆骨子案の検討		△方向性、体系案の検討 △骨子案の検討	↑ 庁内ワーキング
11月			○骨子案の検討	◇保育サービス等の量の見込みの検討	◇骨子案の検討		↑
12月			○骨子案の検討		◇骨子案の検討		↑ パブリックコメント実施
1月							
2月		●次期計画最終案の審議		◆計画最終案の検討		△代表者の全体会・専門部会参加	↑ 次期計画策定
3月							

※ 専門部会とワーキングチームの各会議は、上記のほか必要に応じて開催する。